

AERO TECH JAPAN

エアロテックジャパン 大阪府岸和田市高野3-20-27 ☎072-838-7744

純正サイズを意識したバンパー・デザインによる
ムーヴのユニバーサルスタンダードを構築



1. クラッフィオとのコラボレーションによるシートカバーは、純正内装色にマッチするグレーを採用。正エアップ流の巻き差しステッピングは、お客様たちが実際に握って質感を楽しんでいたそ。2. 運転席人気アイテム、フロントテーブルとサイドテーブルランプアップ。セトで取り付けすることで、インパクトもわりの質感がグッと高まる。3. リヤのサイドテーブルは、フロントシートのリクライニングにも対応している。実用性はそのままに……それが個人的な好み



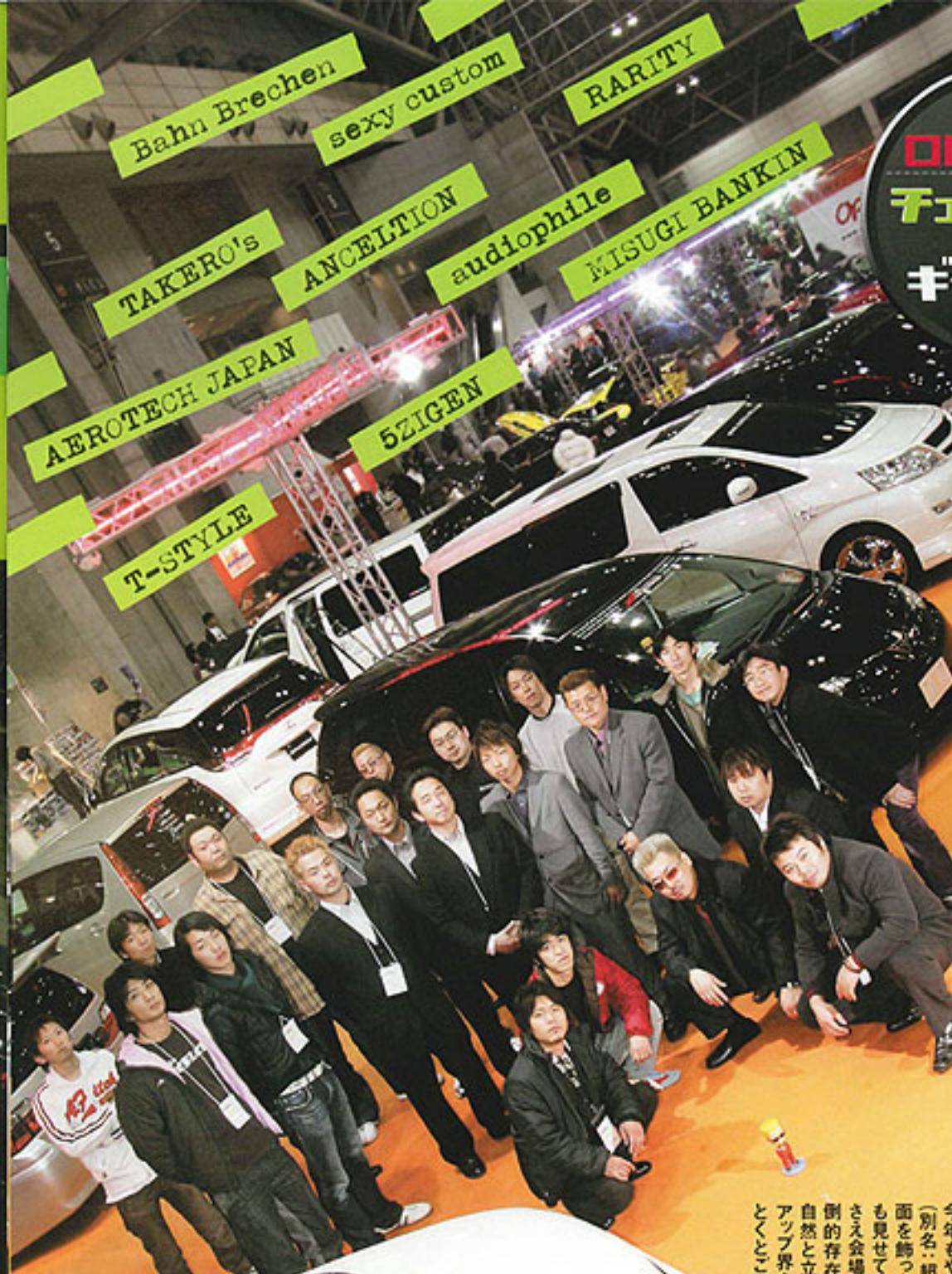
ホイールはレイズ・エムスクリューオニーの新色「夜空ブラック」の16インチを試験。フュンダー無加工＆ローダウンサス装備のみでも、無理なく履きこなせるセッティングになっている。

他の問題で、彼の問題をうなづかせる
ふれさうがいるからであるのか。
その結果は、いよいよ二つの結果を得
ることになる。一つは、表面を割
り、内面をつぶすのである。二つは、内
面のホールドの問題で、二つの問題の
高さに目を留めただけで、新江戸川
パークのスタジアムで、それがどう
ルマに運営されるか。

エアロテックジャパン 吉川真一

それは初めて
ノの日指すエ
OPT-W BOOTH TUNING CAR GALL

6



今年もやつたぞ、オフワゴフォースのチューニングカーギャラリー（別名：超絶・悶絶マシン大集合）——2006年の表紙や誌面を飾った過激なフルカスタムから、できたてホヤホヤ、誰にも見せてなかつた藏出し最新マシンなど10台が集結。たたでさえ会場の中でもひと際目立つボンジョイの「いわゆる圧倒的存在感」ってヤツで猛烈アピール。そうなりやお客様は自然と立ち止まり、当然視線はクギヅケ！ ミニバンドレス・アツブ界を震撼させる、スローフルチューナーたちの最強マシンをとくとご覧あれ!!

カバーリング 最新モデル 完全紹介

オプワコープースの出展車両